

この説明文書は服用前に必ずお読みください。また、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

アレルギー専用鼻炎薬

第2類医薬品

日本薬局方 フェキソフェナジン塩酸塩錠

ヒストミン鼻炎FX

- ヒストミン鼻炎FXは、花粉やハウスダストなどによる鼻のアレルギー症状にすぐれた効果を発揮するアレルギー専用鼻炎薬です。
- 眠くなりにくく、口のかわきも少ない第2世代抗ヒスタミン剤「フェキソフェナジン塩酸塩」のお薬です。
- 1回1錠、1日2回、空腹時でも服用できます。

⚠ 使用上の注意

❌ してはいけないこと (守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる)

1. 次の人は服用しないこと
(1)本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
(2)15才未満の小児。
2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないこと
他のアレルギー用薬(皮ふ疾患用薬、鼻炎用内服薬を含む)、抗ヒスタミン剤を含む内服薬等(かぜ薬、鎮咳去痰薬、乗物酔い薬、催眠鎮静薬等)、制酸剤(水酸化アルミニウム・水酸化マグネシウム含有製剤)、エリスロマイシン
3. 服用前後は飲酒しないこと
4. 授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けること
(動物試験で乳汁中への移行が認められている。)

🗨 相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
(1)医師の治療を受けている人。
(2)アレルギー性鼻炎か、かぜ等他の原因によるものかわからない人。
(3)気管支ぜんそく、アトピー性皮ふ炎等の他のアレルギー疾患の診断を受けたことがある人。
(4)鼻づまりの症状が強い人。
(5)妊婦又は妊娠していると思われる人。
(6)高齢者。
(7)薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症 状
皮 膚	のど・まぶた・口唇等のはれ、発疹、かゆみ、じんましん、皮ふが赤くなる
消 化 器	はきけ、嘔吐、腹痛、消化不良
精神神経系	しびれ感、頭痛、疲労、倦怠感、めまい、不眠、神経過敏、悪夢、睡眠障害
泌 尿 器	頻尿、排尿困難
そ の 他	動悸、味覚異常、浮腫、胸痛、呼吸困難、血圧上昇、月経異常

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診察を受けること。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮ふのかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。

裏面もお読みください

肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮ふや白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
無顆粒球症、白血球減少、好中球減少	突然の高熱、さむけ、のどの痛み等があらわれる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強がみられた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

口のかわき、便秘、下痢、眠気

効能

花粉、ハウスダスト（室内塵）などによる次のような鼻のアレルギー症状の緩和：くしゃみ、鼻みず、鼻づまり

用法・用量

成人（15才以上）、1回1錠、1日2回朝夕に服用してください。

年齢	1回量	服用回数
成人（15才以上）	1錠	1日2回 朝夕
15才未満	服用しないでください。	

<用法・用量に関連する注意>

- (1)用法・用量を厳守してください。
- (2)花粉などの季節性のアレルギー性鼻炎症状に使用する場合は、花粉飛散予測日から、又は、症状が開始したら早めに服用を始めると効果的です。
- (3)継続して服用することで効果が得られます。
- (4)1週間服用しても症状の改善がみられない場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。また、症状の改善がみられても2週間を超えて服用する場合は、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
- (5)右図のように錠剤の入っているPTPシートの凸部を指先で強く押しつけて裏面のアルミ箔を破り、取り出してお飲みください。（誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながります。）



成分・分量

1日量:2錠中

フェキソフェナジン塩酸塩 120mg

添加物:セルロース、部分アルファー化デンプン、無水ケイ酸、クロスCMC-Na、ポビドン、フマル酸ステアリンNa、ヒプロメロース、マクロゴール、酸化チタン、三酸化鉄

保管及び取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください（誤用の原因になったり品質が変わります。）。
- (4)使用期限をすぎた製品は服用しないでください。

製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い申し上げます。

小林薬品工業株式会社 お客様相談室
電話：058-278-3933
受付時間：10時～16時（土、日、祝日を除く）

副作用被害救済制度のお問い合わせ先

(独) 医薬品医療機器総合機構
http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html
☎ 0120-149-931（フリーダイヤル）

発売元

小林薬品工業株式会社
東京都中央区日本橋箱崎町40番6号

製造販売元

大興製薬株式会社
埼玉県川越市下赤坂560番地1